

行政職員・市民のための ファシリテーション セミナー

参加者募集！

対話の可能性を最大化する！ 場づくりを進める技術



ホワイトボード・
ミーティング®

11/20 (日) 13-16時 参加費 3,500円

大阪ドーンセンター&オンライン

(大阪市中央区大手前1丁目3番49号)

進行



後藤好邦

山形市社会教育青少年課長
東北OM発起人・運営委員。
著書「自治体職員をどう生きるか」(学陽書房)他

大阪ドーンセンター



ちょんせいこ

株式会社ひとまち代表
ホワイトボード・ミーティング®開発者。著書「13歳からのファシリテーション」(メイツ出版)他

実践報告

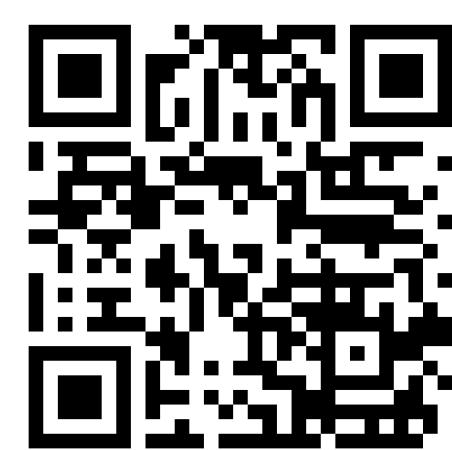


村川美詠

諫早市健康保険部長
ホワイトボード・ミーティング®認定講師。著書「公務員女子のお仕事帳」(学時出版)他

オンライン

正解がないと言われる時代。市民との対話、職場での対話で多くの意見を集約し、みんなが納得できる「解」をつくりだす場づくりが求められています。これからの時代を豊かに生きる対話スキル「ファシリテーション」を学び、練習し、その可能性を最大化しましょう！ご参加、お待ちしております。



3人からの メッセージ



後藤好邦

(山形市社会教育青少年課長)

管理職になって**職場環境づくりの大切さ**を実感。これまでも加留部貴行さんなど様々な方に「対話」を学んできたけれど、改めてスキルをつけたいと思っています。

特にみんなが**やりがいをもって働く場づくり**（内発的動機づけ）の手段のひとつが「対話」だと考えていて、これは**行政職員だけでなく市民にも、どの分野の人にも共通した課題**です。

ホワイトボード・ミーティング®は、一人ひとりの力が生かされる効率的、効果的な話し合いの技術です。**練習をすると誰もが上手になる人権尊重スキル**でもあります。一緒に練習をしましょう！



ちよんせいこ

(ホワイトボード・ミーティング開発者)

私は対話のツールとして、ファシリテーションやホワイトボード・ミーティング®を得たことで、とてもラクになり、**仕事の成果が上がったと実感**しています。54歳の時でした。

「**管理職**になってまでそんなことするの？」と思う人もいるかもしれないけど、だからこそやったほうがいいし、**若い時にやっておくとさらにいい。技があると全然、違います。**



村川美詠

(諫早市健康保険部長)

11/20 (日) 13-16時 (受付 12時開場)

13-14時 ・ 職場や市民との対話の価値と課題 (後藤→後藤&ちよん)
・ 職場での実践とこれからの可能性 (村川→村川&後藤&ちよん)

14-16時 ・ ホワイトボード・ミーティング®の体験
「合意形成の基本」と「誰もが動きやすいマニュアルづくり」
・ 対話を生かした職場づくりにむけたアクションプランを考える

※ 適宜、休憩をとりながら進めます

※ オンラインでご参加の方はホワイトボードor模造紙 or A3ほどの用紙と黒・赤・青のマーカー or ボールペンをご準備ください。また、一人1デバイスでご参加ください。